



水害時

新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難のあり方

新型コロナウイルス感染症が流行している中で災害が起きた場合に求められるのは

密集を避けた避難です



避難する場所は、必ずしも避難所だけではありません！

避難所に多くの人が集まると密集状態となり集団感染(クラスター)の危険性が高まります。感染症が流行しているときは分散型避難にご協力を！



新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために
避難所以外の場所への避難を考えておきましょう！



車での避難

避難準備情報が発令されたときに浸水想定区域外へ避難
※浸水する恐れのない公園の駐車場などで、市が発信する災害情報を収集しましょう。



親戚・友人の家に避難

周りの人に迷惑をかけないよう、マスクをするなど感染症対策を万全にして避難
※体調が悪い場合は、親戚・友人の家への避難は控えましょう。



在宅避難(屋内での避難)

○浸水想定区域外→自宅に避難
○浸水想定区域内→浸水深が3m未満なら2階以上に避難
※浸水深が3m以上の場合は、迷わず浸水想定区域外に避難してください。



やむを得ない場合は避難所へ（浸水の恐れが少ない三和地区の避難所を目指して）

市では、次のこと配慮して避難所運営を行っていきます



受付時の健康管理



アルコール消毒



間隔をあけた避難
スペースの確保



定期的な換気



体調不良者のための
スペースの確保

※避難所に避難する場合は、非常持出品のほかにマスク・消毒液・体温計などを持っていきましょう。

【問】防災・危機管理課（総合庁舎）TEL 92-3111

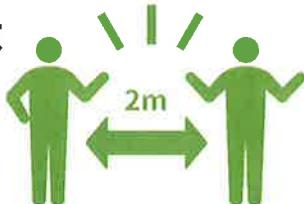
保存版

新しい生活様式

広報号外

新型コロナウイルス感染症防止対策

人との間隔は
できるだけ
2m空けよう



ソーシャルディスタンスを心掛けて

手洗いは
30秒かけて
石けんで丁寧に



こまめな手洗いうがいを

会話するときは
マスクを
着けよう



咳工チケットにも気を付けて

定期的に
換気をしよう

密集、密接、密閉の
「3密」を避けよう



買い物は1人で
すいた時間に



先に計画を立てて手短に

毎朝の
健康チェックを

発熱や風邪の症状がある
場合は自宅で療養



すいた時間と
場所を選んで
運動しよう



ジョギングなども少人数で

感染が流行している
地域への移動は
控えよう



最新の情報収集を心掛けて

※家の中の見やすいところに貼ってご利用ください。